

製品安全データシート

1. 化学物質等の名称及び会社情報

製品名（製品コード） TC プロテクター（カタログ番号：KBTCP001）
会社情報 株式会社ケー・エー・シー
〒604-8423 京都市中京区西ノ京西月光町 40 番地
（お問い合わせ窓口） 試薬事業部 兵庫県尼崎市久々知西町 2-1-20
TEL：06-6435-9747 FAX：06-6435-9748
Eメール：shiyaku-info@kacnet.co.jp

作成：2025 年 3 月 27 日

推奨用途及び使用上の制限 研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険 区分外

健康に対する有害性 区分外

環境に対する有害性 区分外

絵表示 特になし

注意喚起語 特になし

注意書き H227 可燃性液体 区分 4

H335 呼吸器への刺激のおそれ

安全対策 P260 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

P264 取扱後はよく手を洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置 P308 ばく露又はばく露の懸念がある場合 P311 医師に連絡すること。

保管 P405 施錠して保管すること。

廃棄 P501 内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

化学名・一般名 ジメチルスルホキシド C2H6OS

分子量 78.13 g/mol

CAS 番号 67-68-5

化審法官報公示番号 2-1553

含有量 9.56% (W/V)

分類 特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）：区分 2 H371- 臓器障害の恐れ 呼吸器系

4. 応急措置

吸入した場合 新鮮な空気のある場所に移動させ安静にし、医師の手当を受ける。

体を毛布などで覆い、保温して安静を保つ。

皮膚に付着した場合 多量の水および石鹸で洗い流す。症状が出た場合には、必要に応じて医師の診断を受ける。

眼に入った場合 清浄な水で最低 15 分以上洗眼したのち、直ちに眼科医の手当を受ける。

洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、目蓋の隅々まで水が行渡る様に洗浄する。

飲み込んだ場合 水でよく口の中を洗浄し、直ちに医療処置を受ける手配をする。医師の指示がない場合には、無理に吐き出させない。

5. 火災時の措置

引火点：データなし

引火性/爆発限界

（下限） Vol %

データなし

引火性/爆発限界

（上限） Vol %

データなし

消火剤

この製品自体は不燃性である。周辺火災に適した消火剤を用いる。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、風上から行う。状況に応じ、保護具を着用する。

必要に応じて自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

セクション 8 に示されている適切な保護具を使用する。

洗浄/収集などの

除去方法

拭き取り、或いは乾燥する不活性物質に吸着させてから、適度な空容器に回収する。
大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

環境に対する注意事項	漏出源に接触しない。排水溝、下水溝あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。 回収された廃棄物を排水溝、下水溝と河川など流水域に流入しないよう注意する。 当地と関係国の法律に従う。
7. 取り扱い及び保管上の注意	
取り扱い	作業の際には必ず適切な保護具を着用し、また取扱説明書に従って作業すること。
火災や爆発保護に関する情報	特別な要求なし。
適切な保管条件	冷蔵（2～8℃）にて施設し保管すること。日光の直射を避ける。
その他	保管場所には適切な消火設備や漏出処理施設を設けること。
8. 暴露防止及び保護措置	
設備対策	厳格に手順通りに操作し、全体換気装置や局所排気装置を設置し、良好な送風環境を保持し、 空気接触値が適切な範囲内にあるよう確保すること。
手の保護具	不透過性の保護手袋を着用する。
目の保護具	保護眼鏡を着用する。
呼吸器の保護具	保護マスクを着用する。
皮膚及び身体の保護具	長袖作業衣を着用する。
一般的な保護、衛生対策	休憩の前、作業終了後は、手洗いを十分に行う。
9. 物理的及び化学的性質	
基本情報	
形状	液体
臭い	特に無し
色	淡黄褐色～淡赤色
沸点	約 100℃
融点	データなし
引火点	データなし
自然発火温度	データなし
燃焼又は爆発範囲 （下限） Vol %	データなし
燃焼又は爆発範囲 （上限） Vol %	データなし
比重（密度）（20℃）	データなし
蒸気圧	データなし
水への溶解度	水と混和
pH（25℃）	6.6～7.6
10. 安定性及び反応性	
安定性	通常の実験条件においては安定である。
危険有害な分解生成物	亜硫酸ガス、硫黄酸化物。
避けるべき材料	日光、高温環境。
11. 有害性情報	
急性毒性	本製品の毒性データについて精確な測定と研究データがない。 既存の認知及び関連の文献データからの原料 100%でのデータは下記の通り。
成分名	ジメチルスルホキシド
CAS 登録番号	67-68-5
重量百分比（%）	9.56
LD50 値（半数致死量）	
※100%におけるデータ	経口（ラット）LD50：14,500mg/kg
眼刺激性	データなし
皮膚腐食性・刺激性	データなし
慢性毒性	データなし
発がん性	データなし
感作性	データなし
催奇性	データなし
変異原性	データなし
12. 環境影響情報	
生態毒性	データなし
残留性と分解性	本製品は生分解し難い。
生体蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし

一般的な注意事項 地下水、河川もしくは下水道に本製品を入れることを避ける。

13. 廃棄上の注意
- 注意事項 地下水、河川もしくは下水施設に廃棄物を入れることを避ける。
認定を受けている産業廃棄物処理業者に委託して処理する。
14. 輸送上の注意
- 米国運輸省 (DOT) :
- | | |
|------|------|
| 品名 | 該当なし |
| 国連分類 | 該当なし |
| 国連番号 | 該当なし |
| 容器等級 | 該当なし |
- 国際航空運送協会/国際民間航空機関 :
- | | |
|------|------|
| 品名 | 該当なし |
| 国連分類 | 該当なし |
| 国連番号 | 該当なし |
| 容器等級 | 該当なし |
- 海上輸送 (国際海事機関/国際海上危険物規則) :
- | | |
|------|------|
| 品名 | 該当なし |
| 国連分類 | 該当なし |
| 国連番号 | 該当なし |
| 容器等級 | 該当なし |
- EMS NO. 国際海上危険物
- 輸送に関する応急措置 該当なし
- 注意事項 輸送前に包装に破損が無い、良く密封できているかを検査する。輸送過程において、包装に破損がなく、貨物が落ちない様に確保する。消防用と漏出処理用の関連設備を配備する。
不溶物質との共同輸送を禁止する。
15. 適用法令
- 国内化学品安全管理の関連法規の情報
- | | |
|----------------------|---|
| 労働安全衛生法 | 労働安全衛生規則 第 594 条の 2 第 1 項 皮膚吸収性有害物質
【R8. 4. 1 以降】 名称等を表示すべき危険物及び有害物 : ジメチルスルホキシド
【R8. 4. 1 以降】 名称等を通知すべき危険物及び有害物 : ジメチルスルホキシド |
| 毒物及び劇物取締法 | 非該当 |
| 化学物質排出把握管理促進法 (PRTR) | 非該当 |
| 消防法 | 非該当 (危険物第四類 第三石油類 ジメチルスルホキシド 含有) |
| 水質汚濁防止法 | 非該当 |
| 化審法、化学物質審査規制法 | 非該当 |
16. その他の情報
- 上記の情報は調査して記載しましたが、必ずしも十分ではなく、すべてを網羅しておりません。
また、何ら保証をするものでもありませんので、取扱いの際は十分注意してください。